

平成二十四年六月二十六日提出  
質問第三一七号

外務省職員の自殺に関する質問主意書

提出者 浅野 貴博

## 外務省職員の自殺に関する質問主意書

報道によると、本年六月二十五日、海上保安庁から外務省に出向していた、同省国際情報統括官組織第二国際情報官室所属の男性職員（以下、「男性職員」とする。）が、同月二十日、千葉県茂原市内で死亡していたことが明らかになったとのことである。右を踏まえ、以下質問する。

一 前文で触れたように、「男性職員」が死亡していたことは事実か。また報道によると、「男性職員」は首を吊っていたとのことであるが、右は事実か。

二 外務省として、「男性職員」が死亡したことをいつ、どのようにして知ったのか明らかにされたい。

三 二の時点から、玄葉光一郎外務大臣にそのことの報告がなされるまでどれほどの時間がかかったのか、また誰が、どのような方法により玄葉大臣に報告をしたのか、それぞれ詳細に説明されたい。

四 報道によると、「男性職員」は本年六月二十日に死亡していることが見つかったとのことであるが、外務省として右を公表したのはいつか。

五 外務省として、そもそもなぜ「男性職員」の死亡をすぐに公表せず、その事実を伏せていたのか、その理由を明らかにされたい。

六 本年六月、中国が北朝鮮に対し、長距離弾道ミサイルの運搬並びに発射に転用可能な特殊車両を輸出していたとの報道が朝日新聞によりなされた。この報道に関連して外務省から情報漏洩があったとして、同省として内部調査（以下、「調査」とする。）を進めていたと承知するが、確認を求める。

七 「調査」は外務省のどの部局により、誰の責任の下、どのような場所で、どのような方法により、いつから行われ、いつまでに終了する予定でいるのか、詳細を説明されたい。

八 外務省として、六の事案に関し、同省から具体的にどのような情報漏洩があったと認識しているのか。説明を求める。

九 報道によると、「男性職員」も「調査」対象の一人とされていたとのことであるが、右は事実か。

十 「男性職員」に対し、「調査」の中で誰によりどの場所で、どのような聴聞がいつからいつまで行われたのか説明されたい。

十一 検察庁から外務省に出向している職員はいるか。いるのなら、過去五年の間に、検察庁のどの部局のどの官職に就いている者が、外務省のどの部局のどの官職に出向しているのか、全て明らかにされたい。

十二 「男性職員」への「調査」に、十一の検察庁から外務省に出向している職員が立ち会ったという事実

はあるか。

右質問する。